

中央図書館 486-2306
大和田図書館 482-3240
八千代台図書館 482-0912
勝田台図書館 484-4946
緑が丘図書館 489-4946

<https://www.library.yachiyo.chiba.jp/>



地域図書館4館をご紹介します



八千代市には中央図書館の他にも、4つの地域館があります。今回はその4館のご紹介をさせていただきます。

各館の特色や歴史などそれぞれ、どの館も地域の皆様に愛される魅力ある図書館作りを目指しております。

各館の違いを楽しみながら、図書館めぐりなどしてみたいかがでしょうか。

職員一同お待ちしております。

開館年

- ◆大和田図書館 昭和44年7月
- ◆八千代台図書館 昭和50年5月
- ◆勝田台図書館 昭和62年6月
- ◆緑が丘図書館 平成16年4月
- ◆中央図書館 平成27年7月

大和田図書館

〒276-0045
八千代市大和田 250-1

一般室 火～日・祝 午前9時～午後5時
児童室 火～日・祝 午前9時～午後5時

大和田図書館は、市内で一番古い図書館です。地域の方々の憩いの場となるよう、皆様の暮らしに役立つ本をご用意しています。参考図書室と学習室もありますので、ゆっくり資料をご覧ください。

また、児童書を集めた別館を併設していますので、子ども連れでも安心して来館できます。

別館にある「おはなしコーナー」では、年齢別におはなし会を開催しており、たくさんの家族づれに、ご参加いただいております。

ぜひ、遊びに来てください。



八千代台図書館

〒276-0031
八千代市八千代台北 6-7-6

一般室 火～日・祝 午前9時～午後5時
ただし 木・金 午前9時～午後7時
児童室 火～日・祝 午前9時～午後5時

八千代台図書館の一般室の貸出カウンターの横に「この本読んでみませんか！」というミニコーナーがあります。文庫と新書を中心に、最近出版されたもので気軽に読めるものを選んで置いています。本を借りにカウンターに来たときに、そこを見て追加で借りていかれる方がたくさんいらっしゃいます。八千代台図書館の隠れた人気コーナーです。

児童室では、季節に合わせたモビールを飾っています。春はランドセル、梅雨の時期はアジサイ、夏はひまわり、秋は紅葉、冬は雪だるまなど、いくつものモビールがゆれる様子はとても楽しげです。ハロウィンやクリスマスのモビールは、特に子どもたちに大人気です。



勝田台図書館

〒276-0023
八千代市勝田台 2-5-1

一般室	火～金	午前9時～午後7時
	土日祝	午前9時～午後5時
児童室	火～金	午前9時～午後7時
	土日祝	午前9時～午後5時

勝田台図書館は、勝田台駅から徒歩5分ほどの「勝田台市民文化プラザ」内にあります。1階の一般室と児童室では、毎月企画展示を行っています。

また、2階のおはなし室では、毎月第4土曜日の午後1時30分から3時まで、「大人のための朗読を楽しむ会」を開催しています。ボランティア団体「虹の会」が、藤沢周平や浅田次郎の作品などを朗読します。参加対象は中学生以上です。

他にも定期的におはなし会などを開催しています。

いずれも無料で、事前の申し込みはいりません。お気軽にご参加ください。お待ちしております。



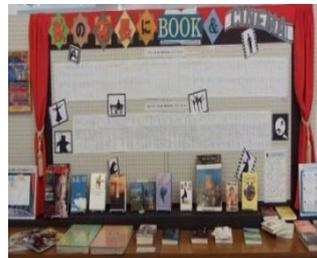
緑が丘図書館

〒276-0049
八千代市緑が丘 3-1-7

一般室	火～金	午前9時～午後7時
	土日祝	午前9時～午後5時
児童室	火～金	午前9時～午後5時
ただし	7月～9月	午前9時～午後6時
	土日祝	午前9時～午後5時

緑が丘図書館では、2階児童室と3階一般室ともに多くの企画展示を行っています。旬の話題やスタッフのおすすめ本など大小様々な展示がありますが、その中でも特に力を入れているのが、3階一般室に入ってすぐ目の前にある月替わり展示です。月ごとにテーマを厳選した目玉展示となっており“見た目も中身も本格派”をモットーにしています。

ぜひ足をお運びいただき、展示の様子をご覧になってください。きっと意外な本との出会いがありますよ。

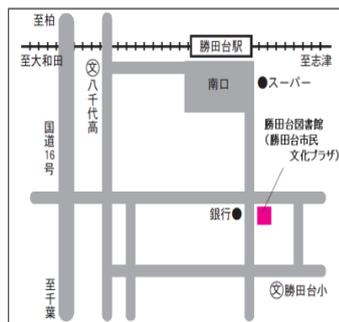


大和田図書館

八千代台図書館

勝田台図書館

緑が丘図書館



中央図書館長からの挨拶

お待たせいたしました。「図書館だより」第42号をお届けいたします。

中央図書館は昨年7月に指定管理者制度を導入し開館いたしました。株式会社図書館流通センターが運営をしています。

開館以来、様々な新しい試みを企画したところ、たくさんのご来館をいただきありがとうございます。まだまだ手探りの部分、解決しなくてはならないこともございます。多くのご意見・ご要望を頂きながら、市民の皆様にも親しまれる中央図書館を目指して努めてまいります。

どうぞよろしくお願いたします。

編集後記

3月の新聞に、囲碁の対局で人工知能(AI)が韓国のプロ棋士、季世(イ・セドル)九段に勝利したと出ていました。あらゆる仕事はそのうち人工知能にとって代わられるのでしょうか?少々不安に思いつつも、本と人を繋ぐ仕事は、思いを伝える仕事。やはり生身の人間でありたいと願います。皆様の珠玉の一冊を探すお手伝いがいつまでも出来るよう、これからもスタッフ一同がんばってまいります。



平成28年3月

発行：八千代市立図書館

編集：中央図書館